

②平成23年度忘年会案内

<事務局からのお知らせ1> **震災対応型忘年会として バザーと岩手の特産品販売を行います 売り子さん、やってみませんか？**

東海岩手県人会は岩手の復興を支援します。被災地のニーズは時を追う毎に変化していきませんが、どんな時にも間違いなく役に立つのはやっぱりお金。忘年会会場で義援金集めのバザーを行います。総会で行ったオークションに出品していただいた品物が多数残っていますので、全てをお値打ちに販売します。また今回のバザーのための出品も大歓迎です。おうちにある未使用の不用品、趣味の手作り品等ご寄付下さる方は、まずは品目と数量を事務局までお知らせを。超安値にしますので、その点はご了承ください。品物は当日10時～11時に会場に持参していただくか、事前に事務局にお送り下さい。

風評被害と戦うことも私たち東海岩手県人会の大切な任務です。頑張る岩手のお店を応援しよう、と初めての特産品販売を行います。お菓子や麺類、ジュースやお酒等売れ筋の商品を厳選します。

売り子さんを募集します。性別年齢不問。忘年会と並行して販売を行います。バザーと特産品販売に常時各2名程度、30分交替でしていただくつもりです。特定の方に負担がかかりすぎぬよう工夫しますので、あなたの時間を30分、会のためにくれませんか？ 忘年会の進行のお世話役も例年どおり募集します。希望者は事務局まで。

<事務局からのお知らせ2> **今年も忘年会で皆勤賞表彰をします**

恒例の皆勤賞表彰を忘年会の席上にて今年も行います。会のイベントが決まるや、手帳に印をつけて心待ちにして下さる優しい貴方を会員みんなでたたえます。いつまでも末なが一くよろしく、という気持ちをこめて、お年越し用に岩手のおそばを差し上げます。

<事務局からのお知らせ3> **「陸前高田の中学生を名古屋に招待するプロジェクト」最新情報 11月23日(水)～25日(金) 広田中学1～2年生 12月15日(木)～17日(土) 米崎中学1～2年生 子供達のために、ボランティア大募集！**

全5回の陸前高田の中学生招待行事もいよいよあと2回となりました。セントレアでの出迎えやお別れのセレモニー、就労体験の付き添いや子供達との交流会への出席等、様々なボランティアをお願いして来ましたが、これまでに延べ100名を超える方々にご協力いただきました。皆様本当にありがとうございます。

日程が学校行事との調整や飛行機の便の関係で何度も変更し、ご迷惑をおかけしていましたが、11月17日の実行委員会で最終案が出来上がりましたので、ご案内します。前回お知らせした内容とは変わっているところが多々ありますので、ご注意下さい。

今回皆様をお願いするのは、以下の通りです。出迎えと見送りは県人会のたすきを掛けて横断幕を掲げるだけですので、体力に関係なくどなたでも大丈夫です。なお市役所

からセントレアまでマイクロバスがありますが、席数に限りがありますので、バスを利用したい方は必ず前日までに石井携帯にお知らせ下さい。交流会は子供達や学生ボランティアと夕食を食べながらお話をしたりクイズをしたりして交流を図るお役です。また就労体験の付き添いは、できればスナップ撮影もしていただきたく、デジカメを扱える方がありがたいです。

下記の中から選んでいただき、ボランティアをよろしく願います。お申込は石井携帯まで（電話：090-8671-8232 メール：pyonko-tora@docomo.ne.jp）。

1. 広田中学1～2年生一行60名（1年生24名・2年生27名・教員9名）
 - ①出迎え
11月23日（水）12時10分～50分
セントレア2階到着ロビー・人数制限なし
 - ②東海岩手県人会主催の中学生との交流会
11月23日（水）17時45分～19時30分
キャッスルプラザ内中華料理「園」・11名
 - ③就労体験と科学館での河村市長との交流の付き添い
11月24日（木）9時頃～17時
交通局や自衛隊等5カ所のおよび科学館・5名
 - ④1年生見送り
11月25日（金）10時20分～11時25分
セントレア特別待合室A・人数制限なし
 - ⑤2年生見送り
11月25日（金）13時20分～14時55分
セントレア特別待合室A・人数制限なし
2. 米崎中学1～2年生一行65名（1年生28名・2年生27名・教員10名）
 - ①出迎え
12月15日（木）12時10分～50分
セントレア2階到着ロビー・人数制限なし
 - ②東海岩手県人会主催の中学生との交流会
12月15日（木）17時30分～19時00分
キャッスルプラザ内中華料理「園」・11名
 - ③就労体験付き添い
12月16日（金）9時頃～15時
詳細未定・5名程度
 - ④1年生見送り
12月17日（土）10時20分頃～11時25分
セントレア特別待合室A・人数制限なし
 - ⑤2年生見送り
12月17日（金）13時20分～14時55分
セントレア特別待合室A・人数制限なし

＜事務局からのお知らせ4＞
東日本大震災関連募金のご報告
皆様募金にご協力ありがとうございます
東海岩手県人会は息の長い募金活動を続けます

これまでに271万6020円の募金が会の内外から集まりました。本当にありがと

うございます。このうち180万円については石井会長と村井幹事が直接岩手県庁を訪ねて達増知事にお渡しし、70万円については陸前高田の中学生を名古屋に招待するプロジェクトに寄附しました。ふるさと全国県人会祭りで集まった17万3560円は陸前高田の中学生との交流会の費用の一部に当てました。今後も当会は継続的に募金活動

を続け、金額がまとまった都度岩手県への寄附を続けていく方針です。

品物による寄附については、ある程度まとめたうえで、寄付者の希望している団体もしくはその時にその品物を必要としている団体にお送りしています。

品物については現地で必要な物が刻々と変わり、ふさわしい送り先が見つからずに事務局で長期にわたり保管している物もありますので、品物を購入してお送りくださるならば、購入・発送の手間を省いて購入資金と送料を募金していただくほうが、岩手県のために有効ではないかと思っています。

現地の様子を知れば知る程、今回の募金は気長に続けなければ、と思います。息切れしては続きませんから、ご無理のない時にご無理のない額の募金を気長にお願い致します。

<事務局からのお知らせ5>

**ふるさと全国県人会まつりにブースを初出展
岩手からの被災者を探し、情報を集めることだけに集中しました
猛暑の中汗を流してブースに詰めて下さった皆様
本当にありがとうございました**

9月10日(土)・11日(日)の両日、名古屋久屋大通公園にて「ふるさと全国県人会まつり」が開催されました。例年とは異なり、東日本震災の被災地を応援しよう、というテーマを掲げてのお祭りでしたので、岩手からの被災者を捜し情報を収集するのに有効ではないかと考え、初めてブースを出展しました。

とにかく岩手からの被災者を捜し、情報を集めることだけに集中し、物品販売も観光案内も芸能の発表もなにもないシンプルなブース展開をしましたが、多くの方が立ち止まってパネルをじっくり読んで下さり、陸前高田の中学生の名古屋訪問を支援する募金には総額17万3560円が集まりました。このお金は、陸前高田の中学生の名古屋訪問の際、当会が毎行っている生徒達との交流会の費用の一部として有効に活用中です。

主目的である岩手からの被災者探しについては、2名見付きり、お名前を明かして入会して下さった方はおひとりという寂しい結果でしたが、その他には8名の入会がありました。

酷暑の中熱気のこもるブースに汗だくで詰めて下さった延べ26名の皆様、本当にお疲れ様でした。今回の出展の費用はブース出展料5万円とブース担当者の夕食代18名分合計6万8700円、ブース設営費用8200円の合計12万6900円。社会福祉協議会から春にいただいた震災対応の活動資金50万円で賄いました。

来年度この祭りにブース出展するか、従来のパターンに戻すかについては、来年度の実施要領が発表された段階で役員会の審議で決めていくこととなりますが、祭り後の役員会では、新入会員獲得の面では費用がかさむ割に効果が薄い(当会は従来出展料なしのイベントと会員のクチコミだけで通常20名以上の入会を得ています)、9月の猛暑はやはり大問題、という意見が多数を占めました。

<事務局からのお知らせ6>

**11月12日(土)~13日(日)
東海市秋まつり会場で恒例の入会キャンペーンを行いました**

11月12日(土)・13日(日)の2日間、東海市で秋まつりが開かれました。元浜会場と製鉄公園会場の2つの会場で、ステージ・パレード・屋台等様々なイベントが行われました。あゆち会(新日鉄OB会・東海岩手県人会会員がたくさんいます)会員の作品展等、盛りだくさんの2日間でした。

今年も製鉄公園会場の公園クラブロビーに岩手県の観光コーナーを開設し、例年どおり、このコーナーに全役員が交代で詰め、東海岩手県人会の入会キャンペーンを行い、3名が入会しました。油井副会長はじめ会場セッティングに協力して下さったあゆち会の皆様、コーナーに詰めてPRをして下さった皆様、ご協力本当にありがとうございました。

<事務局からのお知らせ7>
大船渡市社会福祉協議会の賛助会員になりませんか？
賛助金は一口2000円です

当会の被災地支援活動に対し、愛知県社会福祉協議会が活動資金として50万円を下されたことは前回お伝えしたとおりですが、愛知県社会福祉協議会主催の福祉の星フォーラムで、大船渡市社会福祉協議会の伊藤勤主事が福祉の星賞を受けました。爽やかな好青年です。受賞式に石井会長が列席し、それがきっかけになって大船渡市との情報交換が始まり現在に至っています。

大船渡市社会福祉協議会では、震災復興のための活動資金を賛助会員システムによって賄っています。一口2000円の賛助会費を支払って、住所と名前と連絡先電話番号を登録すると賛助会員になれます。賛助会員は記念品のポロシャツがもらえ、協議会からの現地情報が送られてきます。

賛助会員になりたい方は、事務局まで賛助会費をお送り下さい。取りまとめて大船渡市にお送りします。記念品のポロシャツはサイズが不揃いになってしまいSSサイズとXLサイズしかないのですが、記念品は二の次、大船渡を支援するのが第一という大きなお気持ちでのご協力をお待ちします。